

付託案件

- 条例関係**
- ◎福祉センター設置及び管理に関する条例の一部改正
 - ◎福祉センターの使用時間は午前8時15分から5時30分に変更する。
 - ◎福祉医療費助成に関する条例の一部改正
 - ◎小学校3年生までの医療費の助成を6年生まで引き上げる。
 - ◎国民健康保険税条例の一部改正
- 19年度から3年ぶりに国民健康保険料の値上げとなる。増える医療費に対して国民健康保険からの支払いの不足が生じることによる。具体的な値上げの額は各家庭によって異なる。

付託案件

- 予算関係**
- 18年度補正予算
 - 19年度予算
 - ◎一般会計
 - ◎国民健康保険特別会計
 - ◎老人保健特別会計

主な審査の内容

Q 住民検診の予算が余ったのはなぜか？

A 当初の見込みより受診者が少なかったためと家族調査票を各家庭に送る方法を工夫するなどして節約したため。基本検診は1万1千円かかるが、個人負担は千円で済むのでぜひ受診してほしい。

Q 添乗員は私立の保育園

では保育士が行っているが公立はどうなのか。

A 公立の保育士は本来の業務があるので添乗はしていない。

Q リサイクル資源取引料、334万円の増収の中身は何か？

A 新聞・雑誌・段ボール、繊維などの持ち寄り回収186トン・リサイクルセンターへ搬入された7

19トンの取引合計額である。

Q 可燃ゴミ処理費用を、金額にしてどれくらい減らす目標を持っているか。

A 紙類とプラスチックが6割以上を占めるので紙はリサイクルへ、プラスチックは19年度から回収することで7000〜1000万くらい減ることを目標にしている。

Q ペットボトルの回収は現金にならないのか。

A 今はならないが、いずれそうしたいのでスパーや集積場から集めてリサイクルセンターで回収率を上げるためのシステムを考えている。

Q 放課後子どもプランの構想はどうなっているか。

A 池田町では週休5日制の翌年から親子ふれあい土曜教室を実施。19年度からは平日も視野に入れて各児童館でやっていきたい。



紙・プラスチック類をへらせば 処理のお金も減る



リサイクルセンター



土曜教室